

様式例 10

変更後 2 年間の予算書

(収入予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(か月)				次年度
	現 行	変更後	増 減	内 容	
医 業 収 入					
入 院 収 入					
外 来 収 入					
そ の 他					
医 業 外 収 入					
借 入 金					
抛 出 金 等					
前 年 度 繰 越 金					
合 計					

(支出予算額総括表)

(単位：千円)

科 目	初年度(か月)				次年度
	現 行	変更後	増 減	内 容	
医 業 費 用					
医 業 外 費 用					
施 設 整 備 費					
施 設 整 備 費					
医 療 機 器 購 入 費					
借 入 金 (元 金) 返 済					
法 人 税 等 (租 税 公 課)					
翌 年 度 繰 越 金					
合 計					

(運転資金)

(単位：千円)

必 要 額	準 備 額	内 訳	現預金等
			窓口収入

(作成上の注意)

1. 不要な科目は削除しても差し支えないこと。
2. 事業計画(様式例9)の内容と一致すること。
3. 1,000円未満は、四捨五入しても差し支えないこと。
4. 「抛出金等」は、新規事業開始に伴い、新たに抛出(出資)等が行われた場合に計上すること。
5. 「法人税等(租税公課)」は、発生主義に則って記載すること。
よって、実際の納税は翌年度になる場合であっても、税金相当額は当該年度に計上すること。
6. 運転資金「準備額」は、「必要額」と同額かそれ以上であること。
7. 運転資金「必要額」の求め方
必要額=初年度支出(医業費用+医業外費用+借入金(元金)返済)の2か月分
8. 運転資金「準備額」の求め方
準備額=現金+預金+医業未収金+窓口収入の2か月分